Panasonic

取扱説明書

CATVデジタル
セットトップボックス

品番 TZ-DCH2000
TZ-DCH2000A

ダウンロードによる
ソフトウェア バージョンアップ

変更点 説明書

上手に使って上手に節電

■このたびは、ケーブルテレビ局にご加入くださいまして、まことにありがとうございました。

■ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」(☞○○～○○ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
そのあと大切に保管し、必要なときお読みください。

■取扱説明書は、TZ-DCH2000とTZ-DCH2000A共用です。

■この説明書について

●本機は制御ソフトのダウンロードにより操作や機能の向上が図られています。
●この説明書は、その変更点や追加機能について、2008年4月以降に発売されるTZ-DCH2000に付属の取扱説明書から抜粋して、作成しています。
（抜粋のため、該当の参照ページがない部分は○○ページと表記しています。）
●詳しい内容は、下表の各説明ページの赤枠部分をご覧ください。

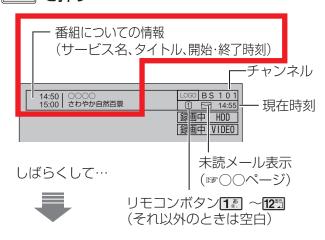
■ソフトウェアバージョンアップによる変更点一覧

変更点	内容	説明ページ
かんたん予約	内蔵ハードディスクへ、かんたんに録画予約	11
詳細予約	選ぶと、予約設定画面を表示	6·11·17·18·19·20·21
予約設定	「探して毎回予約」を追加	5·10·11·13·17·18·19·21
	AVHDDの残量を表示	17
画面表示	サービス名の表示を追加	3
画面モード	「サイドカット固定」モードを追加	4
「おすすめ番組」機能	お好みを学習して、おすすめの番組を通知	5・7・8・25・26
録画の終了時刻	録画 ● での録画で、「番組終了まで」の設定を追加	9・12
録画のコピー制御	ダビング10に対応	14・16
再生ナビ	ディスク容量を時間表示	14
	AVHDD1のプレビュー表示に制限追加	31
再生	「タイムワープ」機能を追加	15
一時停止	「一時停止」ボタンでも停止の解除が可能に	15
システム設定	「チャンネルアップダウン」機能を追加	22
	「HDオプティマイザー」機能を追加	23
	「チャンネルスキップ設定」機能を追加	24
購入記録	履歴表示を25番組から50番組に変更	27
接続テレビ設定	「HDMI/D端子出力設定」の表示を変更（1125i固定→1080i固定など）	28・29
接続機器関連設定	「HDMI電源連動」の設定項目を変更（HDMI電源連動→HDMI機器制御）	30
HDMI接続のAVアンプ	「スピーカー切換」機能を追加	32
ビエラリンク(HDMI)	当社製テレビ「ビエラ」との連動機能	33·34·35·36·37·38
アイコン	機能変更に伴う表示の変更	39・40

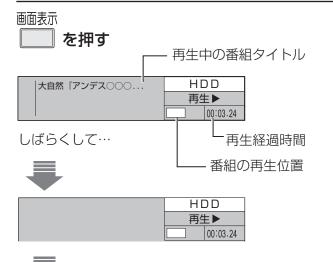
番組のタイトルなどを表示する

番組を見ているときは…

画面表示
を押す

しばらくして…

<例>
HDD(ハードディスク)と外部の録画機器で番組を録画中

画面表示
再度、 を押すと表示は消えます。

録画した番組を再生しているときは…

画面表示
を押す

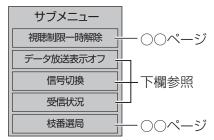
画面表示
再度、 を押すと表示は消えます。

サブメニューを表示する

1 サブメニュー Ⓢ を押す

→現在の画面に関連したサブメニューが表示されます。

2 ▲▼で項目を選び、(決定) を押す

<例:番組視聴中のとき>

●押す前の画面によってサブメニューの項目は変ります。

データ放送表示オフ

●データ放送を終了させることができます。
●「データ」ボタンを押すことにより再度表示されます。
「データ」ボタンを押すまでデータ放送は、起動されません。

信号切換

●マルチビュー対応の放送※や１つの番組に複数の映像や音楽のある放送の場合に「信号切換」を選び、決定すると、切り換えができる信号の選択画面になります。

受信状況

●受信している信号の強さなどを表示します。

お知らせ

●マルチビュー対応の放送は2008年3月現在行われていません。
●信号切換で表示される設定項目は、番組によって変わります。
●信号切換で切り換えた映像が有料の場合もあります。
●受信状況の表示は簡易表示であり、確認の目安です。

※マルチビューとは1チャンネルで主番組、副番組の複数映像が送られる放送のことです。例えば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組ではそれぞれのチームをメインにした野球放送が行われます。

テレビ放送を見る

画面の黒帯を消す（画面モード）

額縁表示の場合に、上下左右の黒帯を消して大きく表示します。

番組を見ているときに…

画面モード

を押す

押すごとに「ノーマル」、「サイドカット」、「サイドカット固定」、「ズーム」の順に画面モードが切り換わります。

ノーマル　通常の出力

サイドカット

ワイド（16:9）放送の左右の黒帯を消して拡大表示（ワイド放送以外では機能しません）
黒帯が無い映像の場合、左右の映像がカットされますので、ご注意ください。

サイドカット固定

設定を変えるまで、上記の「サイドカット」された画面となります。

ズーム

ノーマル（4:3）放送の上下の黒帯を消して拡大表示します。（ノーマル放送以外では機能しません）黒帯が無い映像の場合、上下の映像がカットされますので、ご注意ください。

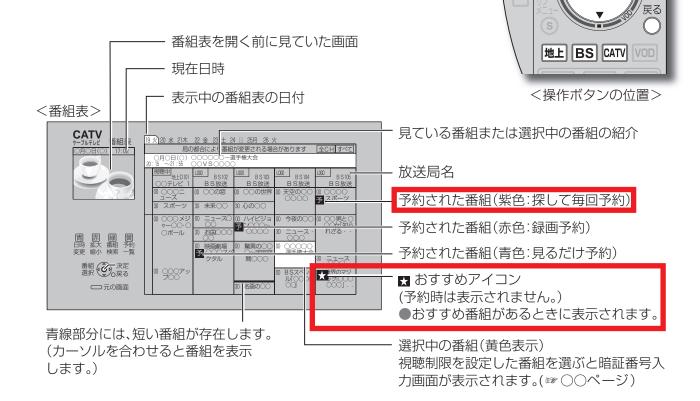
お知らせ

- 選局操作や電源を「切」「入」したり、「元の画面」ボタンを押したり、接続テレビ設定を変更すると、画面モード切換は「ノーマル」に戻ります。
- 「サイドカット固定」は、「接続テレビ」を「ノーマル」に設定しているときに選択できます。（☞28 ページ）選局操作や電源を「切」「入」したり、「元の画面」ボタンを押しても「ノーマル」には戻りません。
- 「ズーム」が選べるのは、接続テレビ設定の「接続テレビ」を「ワイド」に設定して、「HDMI／D端子出力」を「480p固定」または、「1080i固定」に設定しているときだけです。（☞28 ページ）
- データ放送画面のときは画面モード切換は機能しません。
- 録画予約時の設定は（☞○○ページ）
- このページで記載している画面イラストは動作の一例です。（接続するテレビやテレビ側の画面設定によっては動作が異なる場合があります）

番組表を使う

画面上にテレビ番組表を表示します。
(最大8日分)

番組を見ているときに…

 を押す

●電源を入れた直後は番組表が表示されるまでに、約1分程度かかる場合があります。

番組表を拡大、縮小する

1 番組表を表示中に
赤 を押す

2 ◀▶で表示サイズを選択し、
決定 を押す

表示サイズ(拡大/縮小)	
チャンネル表示数	◀ 7 ▶

別の日や他の時間帯の番組表を見る

1 番組表を表示中に
青 を押す

2 ▼▲で「日付変更」または「時間変更」を選び、◀▶で設定し、決定 を押す

番組表日時変更	
日付変更	◀ 19(火) ▶
時間変更	17時

番組を探す

1 番組表を表示中に
緑 を押す
(番組の探しかたは☞○○ページ)

予約一覧を見る

1 番組表を表示中に
黄 を押す
(予約一覧の詳細は☞13ページ手順4)

● 設定中、戻る◯ で1つ前の画面に戻ります。
● 設定後は、元の画面 でテレビ放送の画面に戻します。

別の放送の番組表を表示する

1 **◀▶を押す**
→押すごとに表示する放送局が順番に移動していきます。

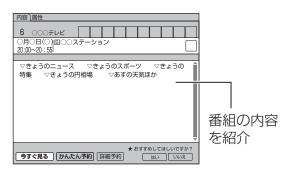
地上デジタル→BSデジタル→CATVデジタル
（ご契約のテレビ局により異なります。）

● 地上 BS CATV でも放送が切り換わります。

今すぐ番組を見る

1 **▼▲◀▶で見たい番組を選び、決定 を押す**

2 **「今すぐ見る」を選び、決定 を押す**

番組の内容を紹介

番組を予約する（見るだけ予約）

放送予定の番組を予約します。
予約した番組が始まると、そのチャンネルに切り換わります。

1 **▼▲◀▶で予約したい番組を選び、決定 を押す**

2 **▶で「詳細予約」を選び、決定 を押す**

かんたん予約 詳細予約

3 **▼で「予約方式」を選び、◀で「見るだけ」を選ぶ**

4 **▼で「予約する」を選び、決定 を押す**

予約時刻になると、予約した番組が映ります。

お知らせ
● 電源を「切」にしている場合、「見るだけ予約」は無効になります。

番組表をお使いになるために…
本機は電源を切っていても、定期的に放送局からの番組情報などを更新しています。電源を切るときは、電源プラグをコンセントから抜かないで、本体またはリモコンの電源ボタンでお切りください。

お知らせ
● **地上デジタル放送の番組表について**
受信可能な放送局で番組表が表示されない場合は、その局を選んで、決定ボタンを押すと表示されます。(数分かかることがあります。)
● チャンネル番号入力ボタンを押して数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力すれば、指定したチャンネルが表示されます。

おすすめ番組を見る

■おすすめ番組機能とは

番組の視聴や予約操作から…
番組内容画面から番組の好みを登録[※1]すると…
番組に関連する語句の登録[※2]をすると…
▶ 本機がお客様の好みを学習
▶ おすすめ番組を画面に通知
▶ おすすめ番組を一覧で表示

※１　☞8ページ「お好みの番組を登録する」
※２　☞26ページ「おすすめ語句を登録する」

通知されたおすすめ番組を見る

おすすめ番組を通知させるには、「おすすめ番組機能を使う」の設定を「オン」にしてください。(☞25ページ)

1 **おすすめ通知の表示中に**

(決定) を押す

おすすめ通知

2 **おすすめ番組の紹介を表示中に**
(決定) を押す

おすすめ番組の紹介

おすすめ番組に切り換わります。

お知らせ
- 「画面表示」ボタンを押しても通知の確認ができます。
- 「戻る」ボタンを押すとおすすめ通知が消えます。一度、押すと再表示されません。

おすすめ番組を一覧で見る

1 **を押す**

2 **▼▲で「番組を探す」を選び、(決定) を押す**

3 **▼▲で「おすすめ一覧」を選び、(決定) を押す**

番組表で
今放送中から
おすすめ一覧
ジャンル別に

最大20番組表示できます。

4 **▼▲で番組を選び、(決定) を押す**
→選んだ番組の内容を表示します。

- 番組を見たいとき
  (☞6ページ「今すぐ番組を見る」手順2)
- 番組を録画したいとき
  (☞11ページ手順3)
- おすすめ学習をするとき
  (☞8ページ「お好みの番組を登録する」)

(終わったら、元の画面 を押す)

テレビを視聴中、
おすすめ番組が
はじまることをお知らせ！

＜操作ボタンの位置＞

● で放送ごとのおすすめ番組を表示。

サブメニュー Ⓢ を押すと表示範囲を変更できます。

「時間順」、「おすすめ順」

「全CH」、「地上D」、「BS」、「CATV」

日付　選択中の番組紹介

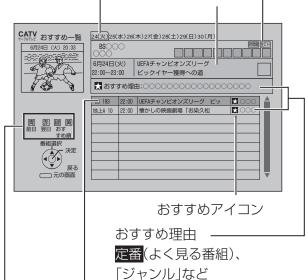
おすすめアイコン

おすすめ理由
定番(よく見る番組)、
「ジャンル」など

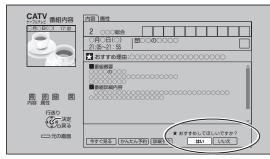
おすすめ番組(選択中の番組は黄色)

● 青 で前日の番組を表示します。

● 赤 で翌日の番組を表示します。

● 緑 を押すごとに…
時間順↔おすすめ順に切り換わる。

お好みの番組を登録する

番組内容画面(☞○○ページ)から番組のお好みを登録することができます。

1 **「★おすすめしてほしいですか？」の項目で◀を押して「はい」を選び、 を押す**

「あなたの好みを学習しました」と表示後、番組内容画面に戻ります。

●「いいえ」を選ぶと、このような番組はおすすめしません。

お知らせ

●おすすめ番組の通知数やおすすめして欲しい放送など、各種おすすめ機能の設定を行うことができます。(☞25ページ)

見ている番組を録画する

録画する

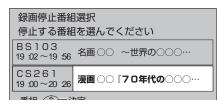
録画 ● を押す

→録画がスタートして本体前面表示部の「録画」が点灯表示します。

●**あらかじめ録画終了時刻設定（☞12ページ）を「番組終了まで」にしておくと番組終了後、自動的に録画を停止します。**
●現在放送中の他の番組を録画するときは、録画したい番組を選んで録画ボタンを押してください。

録画を停止する

1 停止■ **を押す**

2 **▼で停止する番組を選び、決定 を押す**

3 **◀で「はい」を選び、決定 を押す**

●**本体前面にある「録画」ボタンや「停止」ボタンでも、見ている番組を録画・停止することができます。（☞○○ページ）**
録画を停止する場合は「停止」ボタンを押すと、録画停止の確認画面を表示します。
もう一度「停止」ボタンを押してください。

再生する

再生▶ **を押す**

●最後に録画した番組が再生されます。
●停止や早送りなど再生中の操作は15ページをご覧ください。

2番組を同時に録画する

1 ∧チャンネル∨ **または、** 1 ～ 12 **で**
録画したい番組を選ぶ

2 録画 ● **を押す**

→録画がスタートして本体前面表示部の「録画」が点灯表示します。

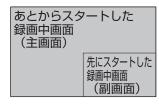
3 **手順1．2を繰り返して、2つ目の番組を選ぶ**

→本体前面表示部の W が点灯し、2番組同時に録画を開始します。

録画中に画面を2画面で表示する

■**番組を見ながら、録画しているときに** 2画面 **を押すと**

録画中画面を表示
（視聴中画面を副画面として表示することはできません。）

■**2番組を同時に録画しているときに** 2画面 **を押すと**

・主画面と副画面の入れ換えはできません。
・ハードディスク以外の録画ではあとからスタートした録画中画面を副画面に表示します。

お知らせ

●ハードディスクを使った番組の録画時間について
地上・BS・CATVデジタル放送番組などの放送信号をそのまま録画しますのでハイビジョン放送は、高画質な映像で録画できます。
ハイビジョン放送 ： 最大約23時間、標準放送 ： 最大約69時間
※番組によっては、録画時間が短くなる場合があります。
●本機は録画しながら、すでに録画した番組を再生することができます。

録画予約する

録画予約の前に

正しく録画するために

●**放送中または、開始直前の番組を録画予約した場合**
→録画機器は、電源「入」後、録画可能になるまで数10秒の時間が必要です。

●番組にコピーガードがかかっている場合は、正しく録画されません。

●年齢制限を設定しているときは、暗証番号を入力しないと録画されません。

録画中のご注意

●前の録画予約の終了時間と次の予約の開始時間が同じ場合、次の予約の録画準備のため、前の予約の録画が10秒〜20秒早く終了しますのでご注意ください。

●2番組同時録画中は、操作できなくなるボタンがあります。録画を中止したい場合は、「停止」ボタンを押してください。

●録画時にHDDの空き容量が十分でない場合に、自動上書き機能を有効にすると、プロテクト（上書き禁止）がされていない録画番組は自動的に消去されることがあります。

「探して毎回」予約時の注意（☞11ページ）

●「探して毎回予約」は最大20件まで設定できます。

●番組単位で購入できる有料番組（PPV）の予約はできません。

●探して毎回予約の取り消しは、「予約一覧」と「探して毎回予約一覧」の両方で行う必要があります。（☞13ページ）

●番組タイトルが極端に短い場合は設定できない場合があります。（🄽、🄴などの場合は設定できません）

●番組名が前回と大きく異なる場合は、次回の放送を検索できないことがあります。

●１つの「探して毎回予約」からは同じ番組が1日に連続して複数回放送される場合、1日に7回まで予約設定されます。

●番組の間隔が10分以上離れている場合は、連続番組として予約設定されません。

●録画機器の状態により次回の予約が登録されなかったり実行できない場合があります。（ダビング中、起動／終了処理中など）

●次回の予約が設定されるまで、最大1日かかる場合があります。

●次回の放送開始時間が90分以上前後した場合は予約設定されないことがあります。

●Irシステムのタイマー予約の場合、録画機器によっては次回の予約設定時に予約設定画面が表示されたり、再生が中断する場合があります。

録画予約後のエラーメッセージ

メッセージ	内容
予約できません。	●契約が必要なチャンネルです。 ご加入のケーブルテレビ局に問い合わせて、契約を行ってください。 ●過去の時間帯を予約しようとした場合にも表示されます。
予約がいっぱいです。 予約を削除してから やり直してください。	●予約は50件までです。 予約一覧で不要な予約を取り消してください。（☞13ページ）
予約が完了しました。 予約が重複しています。 予約が実行されない場合があります。	●予約の重複とは、下記の場合です。 HDDでの予約…予約した時刻にすでに2つの予約がある場合 Irでの予約……予約した時刻にすでに2つの予約がある場合または、Irの予約がある場合 →そのまま実行すると、次のように録画されます。 （灰色）部分は録画されません。 ●放送開始の早い番組を優先 先に始まる番組 開始 終了 後から始まる番組 開始 終了 ●開始時刻が同じ場合 ペイ・パー・ビュー（有料番組）を優先 ペイ・パー・ビュー番組 開始 終了 ペイ・パー・ビュー以外の番組 開始 終了 ●上記以外の場合は、予約一覧の順に録画します。

番組表から録画予約する

1 番組表 **を押す**

2 **▼▲◀▶で番組表から、録画したい番組を選び、決定 を押す**

→番組内容と選択ボタンが表示されます。

●視聴制限の番組で暗証番号入力画面が表示された場合は、暗証番号を入力してください。(☞○○ページ)

例：選んでいる番組が黄色になる

<番組表>

●放送中の番組のとき

今すぐ見る　かんたん予約　詳細予約

●放送予定の番組のとき

■詳細な設定をしないで予約するとき

→「かんたん予約」(下記手順3へ)

■詳細な設定を行って予約するとき

→「詳細設定」(右記、○○、12ページ)

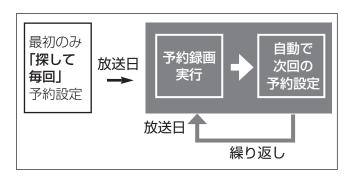
3 **◀▶で「かんたん予約」を選び、決定 を押す**

かんたん予約　詳細予約

これで、内蔵ハードディスクへの録画予約が完了です。

「探して毎回」予約機能を使った予約をする

探して毎回予約は

放送日や放送時間が一定でないシリーズ物の番組を一度、「探して毎回予約」を「する」に設定すると、次回以降の放送は本機が自動的に毎回、予約設定します。
(番組表データの放送チャンネル･時間帯･番組名などから次回の放送を自動検索)

1 左記手順１.２で録画する番組を選んだあと

◀▶で「詳細予約」を選び、決定 を押す

2 **▼で「探して毎回」を選び、◀で「する」を設定し、▼で「録画機器」を選び、◀で「HDD」に設定する**

3 **▼で「予約する」を選び、決定 を押す**

これで、予約完了です。

10ページの予約時の注意をご覧ください。

録画予約の詳細設定

番組追従(番組の放送時刻変更に合わせて予約時間を自動で変更する)

1 ○○ページ手順3の画面のとき

▼で「番組追従」を選び、◀で「する」を選ぶ

その他の設定		
番組追従	する	しない
開始時刻修正 20:07		
終了時刻修正 20:55	−5分	
マルチビュー録画	オフ	オン
サイドカット	する	しない

する	番組の放送時刻変更に合わせて予約も自動で変更したいとき(局からの情報があるときのみ3時間まで追従)
しない	番組の放送時刻変更に関係なく最初の予約完了時刻で予約を実行したいとき(予約設定時間内に番組が始まらない場合、予約は実行されません。)

2 戻る **を押し、▼で「予約する」を選び、**

決定 **を押す**(☞○○、11ページ)

お知らせ

- 番組追従で予約時間が変更された場合、別の予約番組と重複する場合があります。
- 番組追従を「する」に設定されていても、放送局から送られてくる番組情報によっては録画予約が実行されない場合があります。
- 番組追従は時間指定予約時またはタイマー予約時には、はたらきません。

あらかじめ予約の設定を登録しておくとき

以下の詳細設定を行うことができます。
- 番組追従
- マルチビュー番組を録画
- 自動上書き
- 録画終了時刻

1 ○○ページ手順1．2のあと

▼▲で「録画・視聴設定」を選び、

決定 **を押す**

ジャンル別に
時間指定予約で
予約一覧
録画・視聴設定

2 **▼▲で項目を選び、◀▶で設定する**

録画・視聴設定			
番組追従	する	しない	①
マルチビュー録画	オフ	オン	②
自動上書き	する	しない	③
録画終了時刻	番組終了まで		④

①放送時間が変わったとき
予約も自動で変更したいとき→「する」
(詳しくは左記参照)
※「タイマー予約」「時間指定予約」時は、はたらきません。

②マルチビュー番組のとき
- すべての信号を録画する→「オン」
- 信号設定で設定した信号だけを録画する→「オフ」(内蔵ハードディスクへの録画、i.LINK対応機器での録画)

③ 内蔵ハードディスクへの自動上書き機能の設定
- 自動上書きを有効にしたいとき→「する」
- 自動上書きを無効にしたいとき→「しない」

④ 放送中の番組を録画するとき
録画ボタンを押して録画する場合(☞9ページ)、番組が終了すると自動で録画停止します。
- 番組が終了すると録画停止する→「番組終了まで」
- →「指定なし」

- 「番組終了まで」を設定した場合、録画開始時に、番組情報が取得できないときは、録画をすることができません。
- 「番組終了まで」に設定されていないときは、番組が終了しても「停止」ボタンを押すまで録画状態が続きます。

- **設定中、**戻る で1つ前の画面に戻ります。 ● **設定後は、**元の画面 でテレビ放送の画面に戻します。

録画予約の確認・変更・取り消し

操作するリモコンのボタン位置（☞○○ページ）

1 を押す

2 ▼▲で「予約する」を選び、(決定) を押す

3 ▼▲で「予約一覧」を選び、(決定) を押す

4 ▼▲で確認・変更・取り消したい番組を選び、(決定) を押す

＜予約一覧＞

予約の状態をアイコン表示（詳しくは☞○○ページ）

予約 | 探して毎回★

CS1 777	12月12日(水) 9:15~10:55	○○○ボランティア W杯サッカーボランティア	
CS2 105	12月12日(水) 10:15~10:45	ＣＧアニメーションコンテスト　関西予選	
BS 101	12月12日(水) 9:03~ 9:55	W杯モーグル大会　予選通過速報	
BS 155	12月12日(水) 9:15~ 9:55	W杯エアリアル大会　名場面・珍場面	
CS1 222	12月12日(水) 10:30~10:55	○○○ドキュメント　間違いだらけの○○○	

- 実行前の予約と実行済みの予約が、それぞれ50件、最大で100件まで表示されます。
- 探して毎回予約の取り消しは、この「予約一覧」と「探して毎回予約一覧」の両方で行う必要があります。「予約一覧」で赤ボタンを押すと、「探して毎回予約一覧」が表示されます。（探して毎回予約　☞11ページ）

5 予約内容や実行結果をパネル表示

設定変更 | 取り消し

例：実行前の予約を選んだとき

■実行前の予約は

「設定変更」「取り消し」を選んで決定すると、予約の変更や取り消しができます。
（変更時は画面上で内容を修正してから「修正する」を選び決定すると、変更内容が確定します）

「タイマー予約」の変更、取り消しは、録画機器側でも行ってください。

■実行中の予約は

実行を中止するときは「停止」ボタンを押すか、予約一覧から取り消してください。

■実行済みの予約は

「履歴削除」を選んで決定すると、一覧から削除ができます。

番組表で予約済みの番組を選んで「決定」ボタンを押すと「設定変更」「予約削除」を選べます。

録画した番組を見る 再生ナビ

本機に録画(保存)した番組は、再生ナビ(録画番組一覧)から選んで再生を行います。
再生ナビでは録画した番組の再生、消去、番組名編集、ダビングなどを行うことができます。

を押す

再生ナビは、HDD(内蔵ハードディスク)に録画した番組を一覧表示します。(録画開始時刻の古いものから順に表示)

<再生ナビ画面>

CATV ケーブルテレビ 再生ナビ HDD

ディスク残量 HD 10:00 SD 30:30

	録画日時		CH	番組名
⊠	07/12/24	(土) 14：10	地D 111	金曜○○○○○
	07/12/24	(日) 14：10	BS 123	ビューティー○○○○○
🔓	08/01/10	(日) 14：10	地D 017	サンデー○○○○○
⧉	08/01/12	(月) 14：10	BS 200	今日の○○○○○
	08/01/13	(火) 11：10	地D107	コーヒーブレイク『○○○○○・・・

録画時間 00:20

5/5 ページ

青 途中から再生　赤　緑 前へ　黄 次へ

番組選択　決定　戻る

元の画面

選んでいる番組の再生画面(プレビュー画面)

選んでいる番組の録画時間

HDDに録画できる残り時間
HD：ハイビジョン放送
SD：標準放送

▶を押すと番組名の続きを表示します。

HDDに録画した番組名

HDDに録画した放送チャンネル

HDDに録画した日時と録画開始時刻

録画番組の情報を表すアイコン

- 🔓 プロテクト設定
- ⊠ コピーワンス
- ⧉ ダビング10に対応した番組
- ● 録画中

録画した番組を再生する

▼▲で見たい番組を選び、(決定) または 再生▶ を押す

選んだ番組を再生します。

● 視聴制限が設定されている番組の場合は、暗証番号入力画面が表示されます。

前回、見ていた番組の途中から再生する

青 を押す

前回、番組を見ていた地点(停止させた場面)から再生します。

お知らせ

● プロテクト設定(上書き禁止)がされていない録画番組は、HDDの空き容量が十分でない場合、自動上書き設定(☞12ページ)を「する」に設定していると自動的に消去されることがあります。
プロテクト設定の変更は(☞○○ページ)

●

→「機器を操作する」→「HDD」で再生ナビ画面を表示させることもできます。

再生中に再生開始位置を設定する

1 サブメニュー Ⓢ を押す

2 ▼▲で「タイムワープ」を選び、(決定) を押す

サブメニュー
タイムワープ
データ放送表示オフ
信号切換

3 ◀▶でタイムワープ(再生開始位置)を設定し、(決定) を押す

タイムワープ ＋15分

「－180分～－1分、1分～180分」

設定した位置より再生します。

●録画番組の再生中のみ番組の時間内で設定ができます。
●◀▶の長押しで15分単位で切り換わります。

再生中の操作

操作内容	操作ボタン
再生	再生▶ ● 再生中に押すと、再生速度が変わります（通常再生→1.3倍速→0.8倍速）
一時停止	一時停止❚❚ ● 番組の再生を一時停止します。 ● 再生▶ または 一時停止❚❚ で再生を再開します。
停止	停止■ 番組の再生を停止します。 ● 停止中に 再生▶ で再度再生します。
早送り 早戻し	サーチ/スロー ◀◀ ▶▶ ● 押すごとに、速度が速くなります。(5段階) ● 再生▶ で通常再生に戻ります。
スロー 再生	サーチ/スロー ◀◀ ▶▶ (一時停止中に) ● 押すごとに、速度が速くなります。(5段階) ● 再生▶ で通常再生に戻ります。
スキップ 再生	スキップ ❙◀◀ ▶▶❙ (再生中または一時停止中に) ● 押した回数だけ番組や場面を飛び越して再生します。
30秒先へ スキップ 再生	30秒スキップ ●1回押すごとに、約30秒飛び越して再生します。
30秒逆へ スキップ 再生	30秒スキップ (長押し) ●約30秒戻って再生します。

本体前面にある、「再生」ボタンや「停止」ボタンでも録画番組の再生や停止ができます。(☞○○ページ)

他の録画機器にダビングする

録画機器をi.LINK接続したとき

本機と録画機器をi.LINK接続してダビングする場合、本機側でダビング操作を行います。
(i.LINK接続について ☞○○ページ)

1 14ページの再生ナビ画面を表示させ
▼▲で操作したい番組を選び、(サブメニュー S) を押す

録画日時		CH	番組名
07/12/24	(土) 14：10	地D 111	金曜○○○○○
07/12/24	(日) 14：10	BS 123	ビューティー○○○○○
08/01/10	(日) 14：10	地D 017	サンデー○○○○○
08/01/12	(月) 14：10	BS 200	今日の○○○○○
08/01/13	(火) 11：10	地D107	コーヒーブレイク「○○○○○. . . 。」

2 **▼▲で「ダビング」を選び、(決定) を押す**

サブメニュー
- 番組消去
- **ダビング**
- 番組名編集
- プロテクト設定変更

3 **▶で録画する機器を選ぶ**

ダビング
《番組名》
コーヒーブレイク「○○○○○. . . 。」
ダビング可能回数：○回
ご注意：ダビング中は外部機器に録画ができません。
録画機器 D−VHS 1

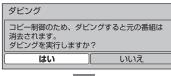
i.LINK接続設定(☞○○ページ)で「使用」を「する」にした機器を表示(2台まで)

4 **▼◀で「ダビング開始」を選び、(決定) を押す**

1回になると本機に保存された元の番組は削除されます。

ダビング実行確認画面を表示します。
(コピーが可能な録画番組ではダビング実行確認がなくダビングが開始されます。)

- 1回のみデジタルコピーが可能な録画番組では、ダビングを開始すると本機に保存された元の番組は削除されます。
- ダビング先の録画機器の容量が満杯になると途中で中断されます。

5 **◀で「はい」を選び、(決定) を押す**

「ダビングを開始します」のメッセージが表示され、ダビングを開始します。

- ダビングを中止するときは、「再生ナビ」ボタンを押すとダビング中止確認画面が表示されます。「はい」を選び、決定するとダビングは中止されます。
- ダビング中はIr録画、i.LINK録画など外部機器に録画ができません。

ダビング10について

本機と他の録画機器をデジタル接続した場合、本機のハードディスクで録画した番組を他の録画機器へ10回までダビングすることができます。
(コピー※1 9回 ＋ ムーブ※2 1回)

※1 **コピー**:
オリジナルを残したまま複製が可能。

※2 **ムーブ**:
録画した番組の保存場所を移動させること。
(他の録画機器に10回目のダビングをしたときその録画番組は本機から消去されます。)

お知らせ

- 地上デジタル放送はダビング10に対応していますが、全てのデジタル放送がダビング10に対応しているわけではありません。
- 直接外部機器に録画した場合、ダビング10は対応されません。

録画機器とアナログ接続したとき

本機と録画機器を映像・音声コードで接続してダビングする場合、録画機器側でダビング操作を行ってください。

- アナログ接続した場合、ダビング(コピー)回数の制限はありません。

● 設定中、戻る〇 で1つ前の画面に戻ります。
● 設定後は、元の画面 でテレビ放送の画面に戻します。

i.LINK

i.LINKで接続した外部機器に録画する

機器の接続と設定 ○○ページ

（予約時刻になると）
映像、音声信号

録画機器
（D-VHSビデオデッキなど）

電源「入」、録画開始、終了

	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作など〉
番組の予約操作	下記の手順に従って操作を行う	リモコンで電源を入れ、テープを入れる
予約時刻になると	●i.LINKで電源「入／切」と録画開始信号が送られる（終了時刻に停止信号が送られる） ●予約した番組の映像と音声が出力される	電源が入り、録画が実行される（終了時刻に電源が切れる）

1 番組表 を押す

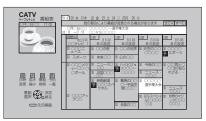
2 ▼▲◀▶で録画したい番組を選び、決定 を押す

3 ▶で「詳細予約」を選び、決定 を押す

かんたん予約　詳細予約

4 ▼▲で「予約方式」を選び、▶で「録画」を選ぶ

5 ▼▲で項目を選び、◀▶で設定する

探して毎回予約を「する」「しない」を設定する

「D-VHS＊」「HDR＊」「AVHDD＊」から選ぶ

「標準」「3倍」「5倍」「自動 ※1」から選ぶ
AVHDD＊のときは、「DR(残量19:12) ※2」に固定
（「5倍」に対応していない録画機器では「標準」で録画）

※1「自動」は高画質なモードを優先して録画します。
・デジタルハイビジョン放送→「HS」で録画
・デジタル標準テレビ放送→「STD」で録画
(放送局側の設定により変わることがあります)
・デジタル録画できない場合→録画機器で設定しているモードでアナログ録画

※2 接続機器により残量の表示が異なります。

番組追従など詳細な予約設定をすることができます。(☞○○、12ページ)

6 「予約する」を選び、決定 を押す

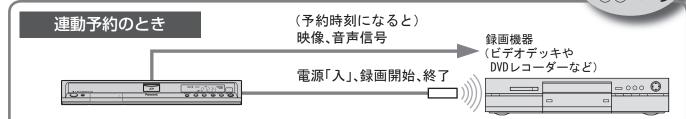
これで、**予約完了**です。

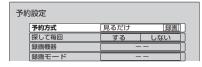
外部機器に録画予約する

Irシステム

Irシステムで接続した外部機器に録画する

機器の接続と設定 ○○ページ

連動予約のとき

	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作など〉
番組の予約操作	下記の手順に従って操作を行う	予約実行開始の3分前までに… ●テープやディスクを入れる ●本機から接続した外部入力に切り換える ●録画モードを設定する ●録画可能状態であることを確認し、リモコンで電源を切る （切らないと、録画開始できません）
予約時刻になると	●Irで電源「入／切」と録画開始信号が送られる （終了時刻に停止信号が送られる） ●予約した番組の映像と音声が出力される	電源が入り、録画が実行される （終了時刻に電源が切れる）

●連動予約は松下、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NECのビデオデッキおよび松下、パイオニア、三菱のDVDレコーダーのみ使用できます。※一部、使用できない商品もあります。

1 番組表 を押す

2 ▼▲◀▶で録画したい番組を選び、決定 を押す

3 ▶で「詳細予約」を選び、決定 を押す

かんたん予約　**詳細予約**

4 ▼▲で「予約方式」を選び ▶で「録画」を選ぶ

5 ▼▲で項目を選び、◀▶で設定する

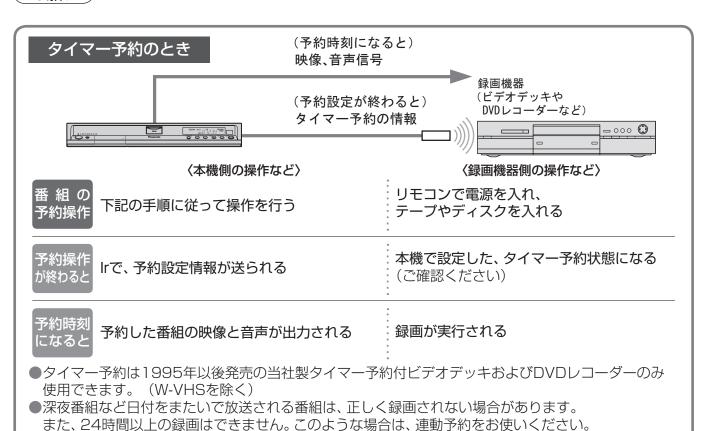
番組追従など詳細な予約設定をすることができます。(☞○○、12ページ)

6 ▼で「予約する」を選び、決定 を押す

これで、**予約完了**です。

●DVDレコーダーで複数の予約録画を行う場合、番組の間隔が1分未満のときは、1つの番組として録画されることがあります。
●録画機器側でも準備操作が必要です。

●設定中、戻る ◯ で1つ前の画面に戻ります。
●設定後は、元の画面 でテレビ放送の画面に戻します。

お願い　タイマー予約と連動予約を混在させないでください。予約が実行されない場合があります。

●タイマー予約は1995年以後発売の当社製タイマー予約付ビデオデッキおよびDVDレコーダーのみ使用できます。（W-VHSを除く）
●深夜番組など日付をまたいで放送される番組は、正しく録画されない場合があります。
また、24時間以上の録画はできません。このような場合は、連動予約をお使いください。

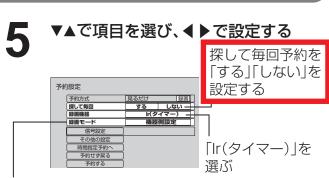
1 番組表 を押す

2 ▼▲◀▶で録画したい番組を選び、決定 を押す

3 ▶で「詳細予約」を選び、決定 を押す

かんたん予約　詳細予約

4 ▼▲で「予約方式」を選び、▶で「録画」を選ぶ

5 ▼▲で項目を選び、◀▶で設定する

●ビデオのとき
→「標準」「3倍」「5倍」「標3」「機器側設定」から選ぶ
●DVDレコーダーのとき
→「XP」「SP」「LP」「EP」「FR」「機器側設定」から選ぶ

予約時間の微調整など詳細な予約設定をすることができます。**（☞○○、12ページ）**

6 ▼で「予約する」を選び、決定 を押す

本機から録画機器に予約情報が送られ録画機器がタイマー予約状態になると、**予約完了**です。

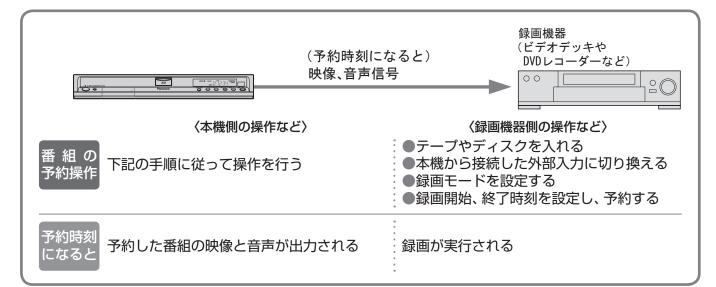
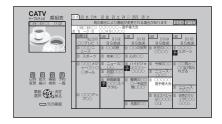
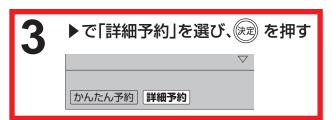
●HDD内蔵のDVDレコーダーでのHDDとDVDの切り換え設定などの本機から設定できない項目は、録画機器側で設定します。
●「再送信」は録画機器がタイマー予約状態にならなかった場合に、行ってください。

外部機器に録画予約する

Irシステムやi.LINK以外で接続した外部機器に録画する

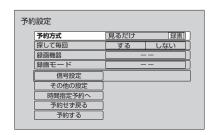
1 番組表 を押す

2 ▼▲◀▶で録画したい番組を選び、決定 を押す

3 ▶で「詳細予約」を選び、決定 を押す

4 ▼▲で「予約方式」を選び、▶で「録画」を選ぶ

5 ▼▲で「録画機器」を選び、◀▶で「ーー」を選ぶ

番組追従など詳細な予約設定をすることができます。(☞○○、12ページ)

6 ▼▲で「予約する」を選び、決定 を押す

これで、**予約完了**です。

●録画機器側でも予約設定が必要です。
（☞上記）

● **設定中、**戻る でひとつ前の画面に戻ります。
● **設定後は、**元の画面 でテレビ放送の画面に戻します。

本機と外部機器で同時に録画する

録画機器
（ビデオデッキや
DVDレコーダーなど）

（予約時刻になると）
映像、音声信号

	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作など〉
番組の予約操作	下記の手順に従って操作を行う	機器の接続方法に応じた操作を行う
予約時刻になると	●予約した番組の映像と音声が出力される ●録画が実行される	録画が実行される

同じ番組を2つの機器に録画することができます。

1 番組表 を押す

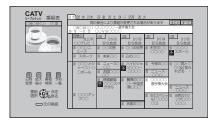
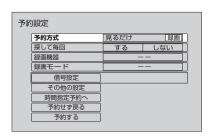
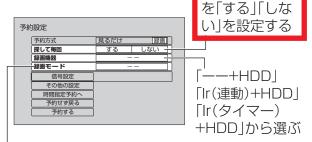
2 ▼▲◀▶で録画したい番組を選び、決定 を押す

3 ▶で「詳細予約」を選び、決定 を押す

4 ▼▲で「予約方式」を選び、▶で「録画」を選ぶ

5 ▼▲で項目を選び、◀▶で設定する

探して毎回予約を「する」「しない」を設定する

「－－+HDD」「Ir（連動）+HDD」「Ir（タイマー）+HDD」から選ぶ

●「－－+HDD」または「Ir（連動）+HDD」のとき
　→「－－+DR」に固定（選べません）
●「Ir（タイマー）+HDD」のとき
　・ビデオのとき
　　→「標準+DR」「3倍+DR」「5倍+DR」「標3+DR」「機器側設定+DR」から選ぶ
　・DVDレコーダーのとき
　　→「XP+DR」「SP+DR」「LP+DR」「EP+DR」「F R+DR」「機器側設定+DR」から選ぶ

■タイマー予約の場合

本機から録画機器に予約情報が送られ録画機器がタイマー予約状態になると、予約完了です。「再送信」は録画機器がタイマー 予約状態にならなかった場合に行ってください。

■連動予約の場合

録画機器側でも予約設定が必要です。
（☞18ページ）

番組追従など詳細な予約設定をすることができます。（☞○○、12ページ）

6 ▼▲で「予約する」を選び、決定 を押す

これで、**予約完了**です。

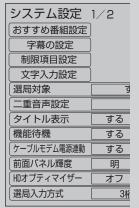
使いかたに合わせて設定を変える

操作するリモコンのボタン位置（☞○○ページ）

1 操作一覧 を押す

2 ▼で「設定する」を選び、決定 を押す

機器を操作する
情報を見る
設定する

3 ▼で「システム設定」を選び、決定 を押す

- 各項目の詳細は以下をご覧ください。
- 「ケーブルモデム電源連動」の設定（☞30ページ）

字幕の設定　字幕や文字スーパーを設定する

文字スーパーとは、視聴者にお知らせしたいことを、番組放送中の画面上に文字で表示します。

4 ▼で「字幕の設定」を選び、決定 を押す

5 ▼で項目を選び、◀▶で設定する

字幕の設定		
字幕	オフ	オン
字幕言語	日本語	英語
文字スーパー	オフ	オン
文字スーパー言語	日本語	英語

- 字幕：字幕のオフ／オン
- 字幕言語：字幕の言語
- 文字スーパー：文字スーパーのオフ／オン
- 文字スーパー言語：文字スーパーの言語

- 強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。
- 字幕の「オフ」「オン」の切換えは 字幕 でもできます。

選局対象／チャンネルアップダウン　順送りできるチャンネルを設定する

チャンネル（チャンネルボタン）を押して、順送りに選局できる対象を設定します。

4 ▼で「選局対象」を選び、◀▶で設定する

おすすめ番組設定	
字幕の設定	
制限項目設定	
文字入力設定	
選局対象	◀ すべて ▶

設定	内容
お好み	リモコンの 1 ～ 12 に設定されているチャンネルと、チャンネル設定（☞○○ページ）で設定した13～36までのチャンネル
テレビ	テレビ放送（映像＋音声）のチャンネルのみ
ラジオ／データ	ラジオ放送（音声のみ）とデータ放送のチャンネルのみ
すべて	現在受信可能なすべてのチャンネル。

5 ▼で「チャンネルアップダウン」を選び、◀▶で設定する

システム設定2／2	
チャンネルアップダウン	**ネットワーク**

（システム設定2ページ目）

設定	内容
ネットワーク	地上デジタル放送、BSデジタル放送、CATVデジタル放送などの各放送内で選局する
シームレス	地上デジタル放送、BSデジタル放送、CATVデジタル放送などの各放送をまたいで選局する

● 設定中、戻る◯ で1つ前の画面に戻ります。
● 設定後は、元の画面 でテレビ放送の画面に戻します。

文字入力設定　文字入力の方式や変換方法を変える

4 ▼で「文字入力設定」を選び、決定 を押す

5 ▼で設定項目を選び、◀▶で設定する

リモコンボタン　携帯電話方式で入力
画面キーボード　画面上のキーボードで入力

文字入力設定	
入力方法	リモコンボタン
変換方式	通常方式

１文字の入力で変換候補を表示したいとき
→「予測方式」

二重音声設定　二重音声の設定を変える

4 ▼で「二重音声設定」を選び、◀▶で設定する

字幕の設定		
制限項目設定		
文字入力設定		
選局対象	すべて	
二重音声設定	主	
タイトル表示	する	しない
機能待機	する	しない

主　音声が日本語
副　音声が外国語
主＋副　日本語と外国語を同時に出力

お知らせ

● 電源「切」「入」したときに放送が二重音声の場合、上記で設定した音声になります。
● 放送によっては「主」が外国語で「副」が日本語の場合があります。

タイトル表示　番組タイトルなどの表示を消す

4 ▼で「タイトル表示」を選び、▶で「しない」に設定する

二重音声設定	主	
タイトル表示	する	しない
機能待機	する	しない
ケーブルモデム電源連動	する	しない
前面パネル輝度	明	暗
HDオプティマイザー	オフ	オン

●「しない」に設定すると、チャンネルを切り換えても右上に番組タイトル情報などを表示しません。（チャンネルは表示します。）再度、表示させる場合は設定を「する」に戻してください。
●「しない」に設定しても、画面表示ボタンを押したときは、タイトル表示します。

機能待機　映像を映し出すまでの時間を短くする

i.LINK機器からの制御信号を受け付けたり、出画時間を早くすることができます。

4 ▼で「機能待機」を選び、◀▶で設定する

文字入力設定		
選局対象	すべて	
二重音声設定	主	
タイトル表示	する	しない
機能待機	する	しない

する　i.LINK機器からの制御信号を受け付けたり、出画時間を早くしたいとき
しない　電源「切」時の消費電力を少なくしたいとき

お知らせ

● 機能待機を「する」に設定すると、出画時間は早くなりますが、電力を消費します。各機種の消費電力は仕様（☞○○ページ）をご覧ください。

前面パネル輝度　本体表示窓の明るさを変える

前面表示窓（蛍光表示管）の明るさを「明」と「暗」の2段階に切り換えることができます。

4 ▼で「前面パネル輝度」を選び、◀▶で設定する

タイトル表示	する	しない
機能待機	する	しない
ケーブルモデム電源連動	する	しない
前面パネル輝度	明	暗
HDオプティマイザー	オフ	オン
選局入力方式	3桁入力	

● 工場出荷時は「明」に設定されています。

HDオプティマイザー　ノイズやちらつきを低減する

映像のブロックノイズや輪郭部のちらつきを低減します。

4 ▼で「HDオプティマイザー」を選び、▶で「オン」に設定する

機能待機	する	しない
ケーブルモデム電源連動	する	しない
前面パネル輝度	明	暗
HDオプティマイザー	オフ	オン
選局入力方式	3桁入力	

オン（工場出荷時）　ブロックノイズ（小さな四角形のノイズ）や輪郭部のちらつき（ノイズ）を低減する
オフ　HDオプティマイザーの機能を無効にする

● 通常は「オン」に設定してください。

使いかたに合わせて設定を変える

選局入力方式　チャンネルの入力方式を設定する

チャンネルを選ぶとき、3桁のチャンネル番号を入力して選ぶか、数字ボタンに割り当てられたチャンネル番号で選ぶかを設定します。

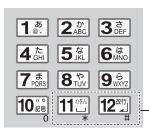
22ページ手順1～3で「システム設定」画面を表示させてから行ってください。

1 ▼で「選局入力方式」を選び、◀▶で設定する

システム設定　1／2		
おすすめ番組設定		
字幕の設定		
制限項目設定		
文字入力設定		
選局対象	すべて	
二重音声設定	主	
タイトル表示	する	しない
機能待機	する	しない
ケーブルモデム電源連動	する	しない
前面パネル輝度	明	暗
HDオプティマイザー	オフ	オン
選局入力方式	**3桁入力**	

3桁入力　数字ボタンを3度押して、3桁のチャンネル番号を入力すると、そのチャンネルに切り換わる

プリセット　数字ボタンを1度押すと、○○ページで設定したチャンネルに切り換わる

■「3桁入力」に設定したとき

入力パネルの表示中は
11 不使用
12 一文字削除
●それ以外のときはボタンに設定したチャンネルを選局（プリセット選局）します。

チャンネル番号の入力のしかたは、○○ページをご覧ください。

■「プリセット」に設定したとき

チャンネルの選びかたは、○○ページをご覧ください。

制限項目設定　有料番組や視聴年齢制限を設定する

●年齢や購入金額の上限を設定できます。
●制限を超える番組は暗証番号の入力が必要です。
●年齢制限を超える番組は番組表などで「･･･」と表示します。

22ページ手順1～3で「システム設定」画面を表示させてから行ってください。

1 ▼で「制限項目設定」を選び、(決定)を押す

2 画面の指示に従って
1～10で、
4桁の暗証番号を入力する

●初めて設定するときは暗証番号を2回入力して登録します。
●暗証番号の入力がないと約10秒後に「システム設定」の画面に戻ります。

登録した暗証番号は、忘れないようにメモをしておいてください。

制限項目設定		
視聴可能年齢	17才	（☞○○ページ）
一番組限度額	無制限	（☞○○ページ）
ブラウザ制限	無制限	（☞○○ページ）
制限解除有効期限	選局まで	（☞○○ページ）
チャンネルスキップ設定		下記
暗証番号変更		（☞○○ページ）
暗証番号削除		（☞○○ページ）

●各項目の詳細は以下をご覧ください。

視聴できるチャンネルを制限する

① ▼で「チャンネルスキップ設定」を選び、(決定)を押す

ブラウザ制限	無制限
制限解除有効期限	選局まで
チャンネルスキップ設定	
暗証番号変更	

② ▲▼で制限するチャンネルを選び、(決定)を押す

C500	○○○○	
C600	○○○○	スキップ
BS100	○○○○	**スキップ**
BS200	○○○○	

③ 戻る を押す

④ 確認画面で、◀で「はい」を選び、(決定)を押す

おすすめ番組機能を設定する

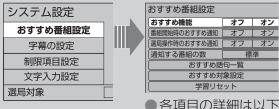
操作するリモコンのボタン位置（☞○○ページ）

1 操作一覧 を押す

2 ▼で「設定する」を選び、決定 を押す

3 ▼で「システム設定」を選び、決定 を押す

4 ▼で「おすすめ番組設定」を選び、

を押す

●各項目の詳細は以下をご覧ください。

おすすめ機能　おすすめ番組機能を使う

5 ▼▲で「おすすめ機能」を選び、◀▶で「オン」に設定する

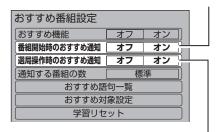
●おすすめ機能を使用する　→「オン」
●おすすめ機能を使用しない　→「オフ」
「オフ」のときは、好みの学習はされません。

お知らせ

●おすすめ番組があれば、おすすめ一覧や番組表に★を表示したり、おすすめ通知を表示してお知らせします。

番組開始時のおすすめ通知
選局操作時のおすすめ通知　おすすめ番組を視聴中または選局中に通知するかしないかを設定する

5 ▼▲で「番組開始時のおすすめ通知」または「選局操作時のおすすめ通知」を選び、◀▶で設定する

視聴中におすすめ番組開始を通知する　→「オン」
しない　→「オフ」

選局時に放送中のおすすめ番組の通知をする　→「オン」
しない　→「オフ」

■番組開始時のおすすめ通知を「オン」にしたとき
・おすすめ番組が始まる約30秒前に通知します。
・電源「入」時に、おすすめ番組が放送中のときに通知します。

■選局操作時のおすすめ通知を「オン」にしたとき
おすすめ番組がすでに始まっているときにチャンネルを変えると通知します。

●おすすめ通知される番組のチャンネルが選局されているときは、おすすめ通知がされません。
●おすすめ一覧（☞7ページ）や番組表（☞5ページ）でのおすすめ（★）はこの設定に関係なく常に行います。

通知する番組の数　一日に通知する番組数を設定する

5 ▼▲で「通知する番組の数」を選び、◀▶で設定する

おすすめ機能	オフ	オン
番組開始時のおすすめ通知	オフ	オン
選局操作時のおすすめ通知	オフ	オン
通知する番組の数	**標準**	
おすすめ語句一覧		
おすすめ対象設定		
学習リセット		

・「少ない」→最大5番組前後まで通知
・「標準」→最大10番組前後まで通知
・「多い」→最大20番組前後まで通知

お知らせ

● 通知する番組数は放送の内容や本機の設定により変わります。

● 設定中、戻る で1つ前の画面に戻ります。
● 設定後は、元の画面 でテレビ放送の画面に戻します。

おすすめ対象設定 おすすめして欲しい対象を設定する

5 ▼▲で「おすすめ対象設定」を選び、決定 を押す

6 ▼▲で放送を選び、◀ ▶で設定する

おすすめ対象設定

地上デジタル	オフ	オン
BS	オフ	オン
CS	オフ	オン
CATV	オフ	オン
視聴年齢制限番組	オフ	オン

●おすすめして欲しいとき →「オン」

おすすめ語句一覧 登録した語句に関連する番組をおすすめする

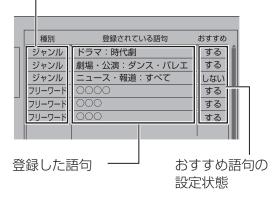
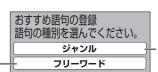
5 ▼▲で「おすすめ語句一覧」を選び、決定 を押す

「ジャンル」「フリーワード」

種別	登録されている語句	おすすめ
ジャンル	ドラマ：時代劇	する
ジャンル	劇場・公演：ダンス・バレエ	する
ジャンル	ニュース・報道：すべて	しない
フリーワード	○○○○	する
フリーワード	○○○	する
フリーワード	○○○	する

登録した語句　　おすすめ語句の設定状態

■新しい語句を登録する

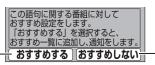
① 緑 を押す

② 登録する種別を選び、決定 を押す

メインジャンルを選んだ後、サブジャンルを選び、決定を押す

「ジャンル」に該当しない語句を登録するとき

語句を入力する
(文字入力☞○○～○○ページ)
[最大登録文字数は全角15文字]

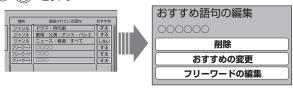
決定を押すと、新しい語句として登録します。

● フリーワードは全角半角の区別はしません。
● 語句の登録は最大20件までです。

③◀ ▶で「おすすめする」か「おすすめしない」かを選び、決定 を押す

語句を含む番組をおすすめする。　　語句を含む番組をおすすめしない。

■登録した語句を編集する

① ▼▲で登録した語句から編集したい語句を選ぶ

② 決定 を押す

削除 登録した語句を削除します。
①「削除」を選んで決定を押す
→「おすすめ語句の削除確認」画面を表示します。
②「はい」を選び、決定を押す

おすすめの変更
おすすめ語句の設定を変更する(左記)

フリーワードの編集
「決定」ボタンを押すと、「フリーワードの編集」画面を表示し、語句の編集ができます。
「ジャンル」の場合は選べません。(左記)

学習リセット 学習結果と登録語句を削除する

これまでの学習結果や登録した語句をすべてリセットし、はじめから学習をやり直します。

5 ▼▲で「学習リセット」を選び、決定 を押す

6 ◀で「はい」を選び、決定 を押す

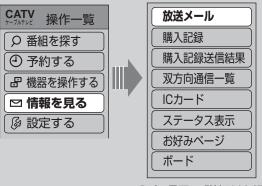
「学習をリセットしました。」の表示後、「おすすめ番組設定」画面に戻ります。

お知らせ
● 学習リセット後は本機はお好みの番組を学習できていないため、おすすめするまで数日かかる場合があります。

いろいろな情報を見る

操作するリモコンのボタン位置(☞○○ページ)

1 [操作一覧] を押す

2 ▲▼で「情報を見る」を選び、(決定) を押す

●各項目の詳細は以下をご覧ください。

放送メール 放送メールを見る

ご加入のケーブルテレビ局や本機からのお知らせや情報を見ることができます。

3 ▼で「放送メール」を選び、(決定) を押す

4 ▲▼で確認したいメールを選び、(決定) を押す

→メールの内容が表示されます。

未読、既読を表示　最新の31通を保存

- ●ICカードが挿入されていないと、メールを受信できない場合があります。
- ●メールの内容に合わせて、ボタンが表示されることがあります。
  選んで決定すると、関連画面を表示します。
- ●インターネットメールではありません。
- ●ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示が異なります。
- ●放送メールには、ご加入のケーブルテレビ局からのお知らせ(最大31通まで保存)や、本機の機能向上のためのダウンロード情報(最新の1通のみ保存)などがあります。

購入記録 購入した有料番組を確認する

3 ▼で「購入記録」を選び、(決定) を押す

12月12日(水)からの累計金額　3800円 ― 累計金額

CS1 777	12月12日(水) 9:15~10:55	○○○ボランティア W杯サッカーボランティア	1000円
CS2 105	12月13日(木) 10:15~10:45	CGアニメーションコンテスト 関西予選	500円
BS 101	12月14日(金) 9:03~ 9:55	W杯モーグル大会　予選通過速報	300円
BS 155	12月15日(土) 9:15~ 9:55	W杯エアリアル大会　名場面・珍場面	500円

最新の50番組を表示

●表示される金額は参考金額です。価格改定などにより、請求金額とは異なる場合があります。

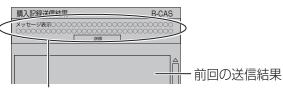
■累計金額をリセットする(0円に戻す)には

① [12] を押して、リセット画面を表示する

② ◀▶で「はい」を選び、(決定) を押す

●リセットされた項目は、うすい文字で表示されます。

購入記録送信結果 有料番組の購入記録、データ放送の送信記録などを確認する

3 ▼で「購入記録送信結果」を選び、(決定) を押す

前回の送信結果

現在の送信状況

- ●前回の送信結果で再送信が可能であれば、その旨表示します。このときは決定ボタンを押すと再送信されます。
- ●通常は自動送信されます。

- •[青]でB-CASの結果を表示します。
- •[赤] でC-CASの結果を表示します。

双方向通信一覧 双方向通信の結果一覧を見る

3 ▼で「双方向通信一覧」を選び、(決定) を押す

双方向通信一覧

通信開始時刻	電話番号	
12月12日(水) 10:15	000−000−0000	――
12月12日(水) 10:15	000−000−0000	
12月12日(水) 10:15	000−000−0000	
12月12日(水) 10:15	000−000−0000	

エラーコード(通信失敗時に表示)

- 設定中、戻る◯で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、元の画面でテレビ放送の画面に戻します。

接続テレビの設定

接続するテレビに合わせて映像信号の出力方式を切り換えます。

1 ▼で「接続テレビ設定」を選び、決定を押す

設置設定 2／2
ネットワーク設定
ブラウザ設定
接続テレビ設定

▼を押していくとページが変わります。

（設置設定2ページ目）

2 ▼で「接続テレビ」を選び、◀▶で設定する

接続テレビ設定
接続テレビ　ノーマル　ワイド
HDMI／D端子出力　1080i固定
S端子出力　S1　S2
設定する　設定しない

ノーマル　普通のテレビ（4:3）のとき
ワイド　ワイドテレビ（16:9）のとき

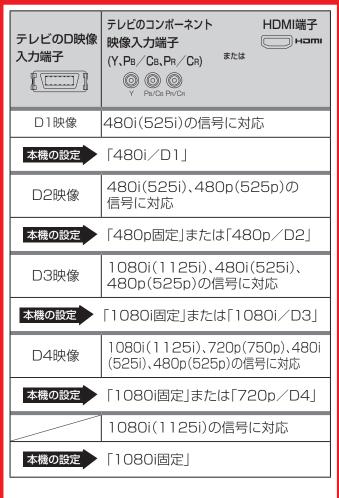
- ワイドテレビにD端子がなく、別の入力端子で接続している場合は、テレビ側も画面モード切り換えで、送られてくる信号に合わせて正常な映像の横縦比になるモードを選んでください。

HDMI入力端子／D入力端子に接続したとき

接続したテレビに合わせた設定を行います。

3 ▼で「HDMI／D端子出力」を選び、◀▶で設定する

工場出荷時は「1080i固定」に設定

テレビのD映像入力端子	テレビのコンポーネント映像入力端子（Y、PB／CB、PR／CR） または HDMI端子
D1映像	480i（525i）の信号に対応
本機の設定	「480i／D1」
D2映像	480i（525i）、480p（525p）の信号に対応
本機の設定	「480p固定」または「480p／D2」
D3映像	1080i（1125i）、480i（525i）、480p（525p）の信号に対応
本機の設定	「1080i固定」または「1080i／D3」
D4映像	1080i（1125i）、720p（750p）、480i（525i）、480p（525p）の信号に対応
本機の設定	「1080i固定」または「720p／D4」
	1080i（1125i）の信号に対応
本機の設定	「1080i固定」

- 「接続テレビ」設定が「ノーマル」の場合は、「480i／D1」・「480p／D2」・「1080i／D3」・「480p固定」が選択できます。

お知らせ

- HDMI出力端子または、D端子映像出力端子から出力する映像信号は、放送局から送られてくる信号と HDMI／D端子出力の設定により異なります。正しく設定できていない場合は、映像が映らなかったり映像が映っても、接続されるテレビの持っている本来の画質にならないことがあります。（詳しくは○○ページをご覧ください。）
- 「1080i固定」に設定すると、番組内容、画面表示、番組表など本機の表示する画面がより鮮明な画質で文字などがさらに見やすくなります。
- 「1080i固定」にすると画面モードが固定されるため、接続されるテレビによっては、ハイビジョン放送以外の放送を画面いっぱいに広げることができない場合があります。この場合、テレビの入力端子がD3またはD4端子であれば、D端子の設定を「1080i／D3」や「720p／D4」に変更してみてください。
- 「1080i固定」に設定すると、接続されるテレビによっては、映像が若干縦伸びする場合があります。この場合はテレビ側で画面サイズを調整してください。ただし、一部機種にはこの機能がない場合があります。（テレビの取扱説明書をご確認ください。）

次ページにつづく▶▶▶

設置設定

S出力端子に接続したとき

接続したテレビに合わせた設定を行います。

3 ▼で「S端子出力」を選び、◀▶で設定する

接続テレビ設定

接続テレビ	ノーマル	ワイド
HDMI／D端子出力	1080i固定	
S端子出力	S1	S2
	設定する	設定しない

S1	S1入力端子付きテレビのとき
S2	S2入力端子付きテレビのとき

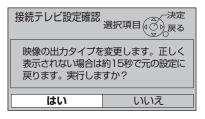
※詳しくは○○ページをご覧ください。

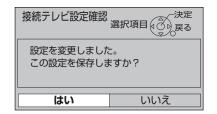
4 ▼で「設定する」を選び、(決定) を押す

接続テレビ設定

接続テレビ	ノーマル	ワイド
HDMI／D端子出力	1080i固定	
S端子出力	S1	S2
	設定する	設定しない

- 設定しない場合は、「設定しない」を選びます。
- 設定を変更していない場合は、「設定する」を選び、決定することはできません。

5 ◀で「はい」を選び、(決定) を押す

- 「はい」を選ぶと、設定した映像信号が15秒間出力されます。
  D端子出力の設定を変更した場合は15秒の間にテレビを色差ビデオ入力(D端子)に切り換えて、正しく映るか確認してください。
  正しく映らなかった場合は、元のビデオ入力画面に戻して、再度D端子出力の設定を行ってください。
- 設定しない場合は、「いいえ」を選べば、「接続テレビ設定」画面に戻ります。

6 映像が正しく映れば ◀で「はい」を選び、(決定) を押す

走査線について

1080i
デジタルハイビジョン放送（HD）の1つで、1/60秒ごとに1125本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース（飛び越し走査）方式です。走査線数は現行テレビ放送の525本の倍以上の1125本もあるため、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。

480i
デジタル標準テレビ放送（SD）の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース（飛び越し走査）方式です。現行のテレビ放送やBS放送と同等の解像度です。

480p
デジタル標準テレビ放送（SD）の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を同時に流すプログレッシブ（順次走査）方式です。インターレース方式のように交互に流さないので、チラツキが少なくなります。

720p
デジタルハイビジョン放送（HD）の1つで、1/60秒ごとに750本の走査線を同時に流すプログレッシブ（順次走査）方式です。インターレース方式のように交互に流さないので、チラツキが少なくなります。

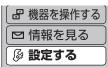
本機とテレビなどの電源を連動させる

テレビの電源と連動する

HDMI電源連動機能のある当社製テレビをHDMI経由で接続すると、本機とテレビの電源操作を連動させることができます。
テレビ側でもHDMIの設定を行ってください。

1

を押す

2 ▼で「設定する」を選び、(決定) を押す

3 ▼で「接続機器関連設定」を選び、(決定) を押す

4 ▼で「HDMI機器制御」または「HDMI機器電源オフ連動」を選び、◀で「する」を選ぶ

Irシステム設定		
Ir拡張機器接続テスト	−−	
デジタル音声出力	PCM	
HDMI機器制御	する	しない
HDMI機器電源オフ連動	する	しない

HDMI機器制御

- する
  - ●本機の電源を「入」にするとテレビの電源も「入」になり、本機の入力に切り換わる
  - ●テレビの電源を「切」にすると本機の電源も「切」になる
- しない　HDMI機器制御を無効にする

HDMI機器電源オフ連動

「HDMI機器制御」の項目を「する」に設定している場合に設定できます。

- する　本機の電源を「切」にするとテレビの電源も「切」になる
- しない　HDMI機器電源オフ連動を無効にする

お知らせ

● HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。

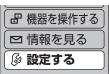
ケーブルモデムの電源を連動する

本機と内蔵ケーブルモデムの電源オン･オフを連動させるかどうかの設定を行います。

1

を押す

2 ▼で「設定する」を選び、(決定) を押す

3 ▼で「システム設定」を選び、(決定) を押す

4 ▼で「ケーブルモデム電源連動」を選び、◀で「する」を選んで、(決定) を押す

制限項目設定		
文字入力設定		
選局対象	すべて	
二重音声設定	主	
タイトル表示	する	しない
機能待機	する	しない
ケーブルモデム電源連動	する	しない

- する　本機の電源「切」時、内蔵のケーブルモデムも電源「切」
- しない　本機の電源「切」時、内蔵のケーブルモデムは電源「入」

お知らせ

● ケーブルモデム電源連動設定は、変更できない場合があります。
変更される場合はご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
● 機能待機(☞23ページ)を「する」に設定すると、ケーブルモデムの電源設定にかかわらず、ケーブルモデムの電源は、常時「入」になります。
● ケーブルモデム電源連動を「しない」に設定すると消費電力は増えますが、電源「入」時にブラウザの起動が早くなります。

● **設定中、**(戻る) で1つ前の画面に戻ります。 ● **設定後は、**[元の画面] でテレビ放送の画面に戻します。

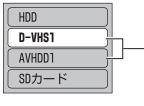
● **設定中、** 戻る で1つ前の画面に戻ります。
● **設定後は、** 元の画面 でテレビ放送の画面に戻します。

i.LINK接続した録画機器(D-VHSなど)を操作する

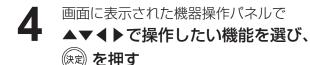
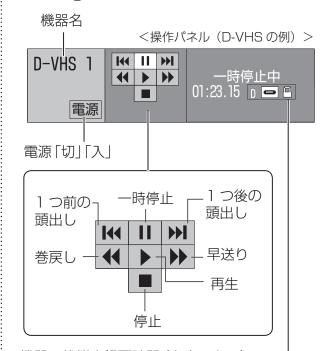
i.LINK の接続と設定を行ってから操作してください。(☞ ○○ページ)

1 **を押す**

2 **▼で「機器を操作する」を選び、決定 を押す**

3 **▼で操作する機器を選び、決定 を押す**

i.LINK接続設定で「使用」を「する」にした機器名が表示されます。(☞ ○○ページ)

●「D-VHS 1」の操作は右記をご覧ください。
●「HDD」や「AVHDD 1」を選ぶと、HDD再生ナビが表示されます。(☞ 14ページ)
「AVHDD 1」については、下記「お知らせ」をご覧ください。
●「SDカード」を選ぶと、SDカードの表示方法選択画面が表示されます。
(☞ ○○ページ)

4 画面に表示された機器操作パネルで
▲▼◀▶で操作したい機能を選び、
決定 を押す

D ビデオテープの種類
● D : D-VHS テープ
● S : S-VHS テープ
● 表示なし : VHS テープ

ビデオテープが入っているとき

録画できないビデオテープのとき(誤消去防止用「つめ」が折れた状態)

● 戻る で操作パネルが消えます。
● 操作一覧 で操作パネルが表示されます。

お知らせ

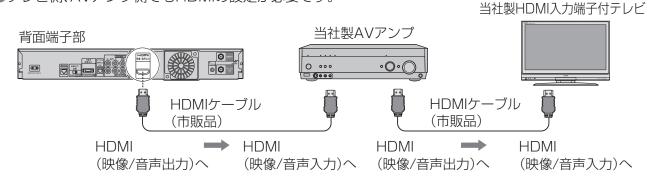
● 録画は、番組表から録画設定(☞ 17ページ)を行ってください。
● AVHDD 1は、HDD再生ナビ(☞ 14ページ)と同じ方法で録画番組の再生や消去ができますが、プレビュー画面は表示されない場合があります。
● 予約中の機器や、1台のi.LINK機器で録画中に別のi.LINK機器の操作パネルは表示できません。
● i.LINK機器の取扱説明書もお読みください。
● i.LINK機器の操作中は、本機の機能が一部使用できなくなります。
● 新しいタイプのi.LINK機器が発売された場合に、本機のダウンロード機能を用いて機能向上を行い、その機器を操作可能とすることがあります。この場合は新しいパネルが表示されます。
● i.LINK操作ができない場合は、i.LINKケーブルを抜いた状態で本機のi.LINK接続設定(☞ ○○ページ)を削除してから、i.LINK機器側の設定を変更してください。

●設定中、戻る◯で1つ前の画面に戻ります。
●設定後は、元の画面でテレビ放送の画面に戻します。

音声の出力先を切り換える（HDMI機器制御）

HDMI機器制御機能がある当社製テレビ、またはAVアンプをHDMI経由で接続するとテレビの音声出力先を切り換えることができます。

HDMI機器制御機能がある当社製AVアンプをHDMI経由で接続してください。

●テレビ側、AVアンプ側でもHDMIの設定が必要です。

1 を押す

2 ▼で「設定する」を選び、決定 を押す

3 ▼で「接続機器関連設定」を選び、決定 を押す

4 ▼で「HDMI機器制御」を選び、◀で「する」を選ぶ

する	●本機の電源を「入」にするとテレビの電源も「入」になり本機の入力に切り換わる ●テレビの電源を「切」にすると本機の電源も「切」になる
しない	HDMI機器制御を無効にする

5 サブメニュー Ⓢ を押す

6 ▼で「スピーカー切換」を選び、決定 を押す

7 ▼で音声出力先を選び、決定 を押す

スピーカー切換
音声をAVアンプから出す
音声をテレビから出す

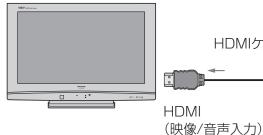
お知らせ

●AVアンプは必ず本機とテレビの間に接続してください。
●HDMI機器制御を行うには、接続したテレビ側、AVアンプ側の設定も必要です。詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。
●HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
●本機からAVアンプへ番組に応じた最適な音声モードに切り換えることができます。
（☞33ページ）

ビエラリンク(HDMI)を使う ビエラリンク

ビエラリンク(HDMI)Ver.3以降に対応した当社製テレビ「ビエラ」、またはAVアンプをHDMI経由で接続すると以下の操作ができます。

本機能は、接続した各機器のビエラリンク(HDMI)がVer.3から使用できます。
テレビのビエラリンクのバージョンは、テレビの取扱説明書でご確認ください。
本機はビエラリンク(HDMI)Ver.3に対応しています。(2008年3月現在)

テレビ(ビエラ)のリモコンで本機を操作することができます。

●本機を操作するときは、テレビのリモコンをテレビに向けてください。

テレビのリモコンで本機を操作するには

本機側の設定を行う(☞ 34ページ)

テレビ側の設定を行う

テレビ側の設定操作については、テレビの取扱説明書を参照ください。

お知らせ

●本機とテレビの電源が「入」の状態で、テレビ側の入力切換の設定が本機のときに、ビエラリモコンで本機を操作することができます。

番組に適したAVアンプの音声モードを自動で切り換えることができます。(オートサウンド連携)

本機との接続は32ページをご覧ください。

オートサウンド連携を使うには

本機側の設定を行う(☞ 34ページ)

AVアンプ側の設定を行う

AVアンプ側の設定操作については、AVアンプの取扱説明書を参照ください。

●当社製HDMIケーブルを推奨します。
●HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
●ビエラリンク(HDMI)は、HDMI CEC(Consumer Electronics Control)と呼ばれる業界標準のHDMIによるコントロール機能をベースに、当社が独自機能を追加したものです。

■HDMIケーブル(当社製)について
・品番:RP-CDHG10(1 m)
・品番:RP-CDHG15(1.5 m)
・品番:RP-CDHG20(2 m)
・品番:RP-CDHG30(3 m)　など

- **設定中、**（戻る）で1つ前の画面に戻ります。
- **設定後は、**［元の画面］でテレビ放送の画面に戻します。

テレビ(ビエラ)のリモコンで本機を操作するための設定

テレビのリモコンで操作するための設定を行います。
本機のリモコンで以下の設定を行ってください。

1 **を押す**

2 **▼で「設定する」を選び、（決定）を押す**

- 機器を操作する
- 情報を見る
- **設定する**

3 **▼で「接続機器関連設定」を選び、（決定）を押す**

4 **▼で「HDMI機器制御」を選び、◀で「する」を選ぶ**

デジタル音声出力	PCM	
HDMI機器制御	**する**	しない
HDMI機器電源オフ連動	する	しない
ビエラリンク設定		

5 **▼で「ビエラリンク設定」を選び、（決定）を押す**

デジタル音声出力	PCM	
HDMI機器制御	する	しない
HDMI機器電源オフ連動	する	しない
ビエラリンク設定		

6 **▼で「ビエラリモコンで操作」を選び、◀で「する」を選ぶ**

ビエラリンク設定		
ビエラリモコンで操作	**する**	しない
オートサウンド連携	する	しない
バージョン	[ビエラリンク Ver.3]	

ケーブルテレビを見るための各操作
（☞ 35〜38ページ）

オートサウンド連携を使うための設定

AVアンプの音声モードを自動で切り換えるための設定を行います。

1 **を押す**

2 **▼で「設定する」を選び、（決定）を押す**

- 機器を操作する
- 情報を見る
- **設定する**

3 **▼で「接続機器関連設定」を選び、（決定）を押す**

4 **▼で「HDMI機器制御」を選び、◀で「する」を選ぶ**

デジタル音声出力	PCM	
HDMI機器制御	**する**	しない
HDMI機器電源オフ連動	する	しない
ビエラリンク設定		

5 **▼で「ビエラリンク設定」を選び、（決定）を押す**

デジタル音声出力	PCM	
HDMI機器制御	する	しない
HDMI機器電源オフ連動	する	しない
ビエラリンク設定		

6 **▼で「オートサウンド連携」を選び、◀で「する」を選ぶ**

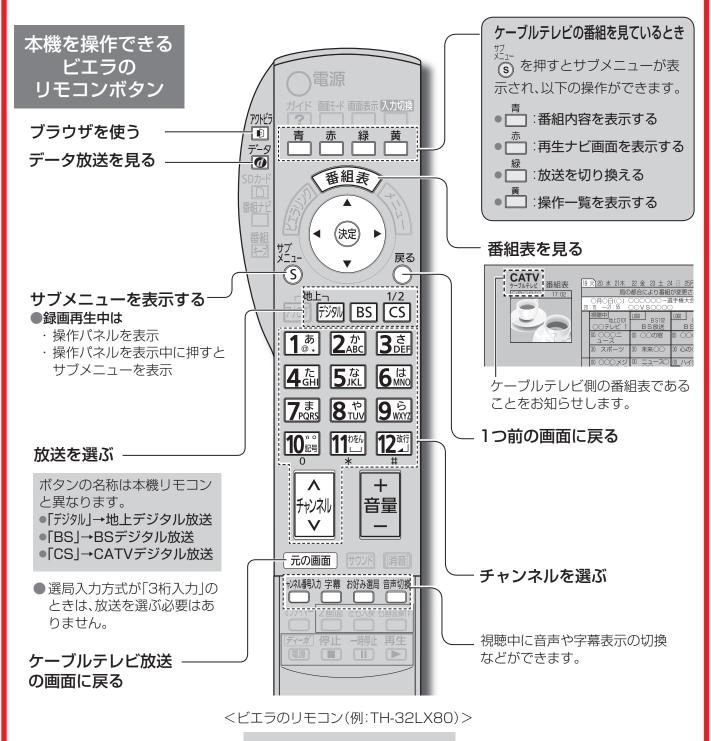
ビエラリンク設定		
ビエラリモコンで操作	する	しない
オートサウンド連携	**する**	しない
バージョン	[ビエラリンク Ver.3]	

ビエラのリモコンで本機を操作する

本機の操作をするための準備

テレビ（ビエラ）のリモコンで本機を操作するには、あらかじめテレビの操作から本機の操作に切り換えるための切り換え操作が必要です。
切り換え操作の詳細はテレビの取扱説明書をご覧ください。

本機を操作できるビエラのリモコンボタン

<ビエラのリモコン（例：TH-32LX80）>

ビエラの機種によっては、ボタンの配置と使用できるボタンが異なる場合があります。詳しくは、ビエラの電子説明書（VIERA操作ガイド）をご覧ください。

テレビ(ビエラ)リモコンの詳細はテレビの取扱説明書をご覧ください。

ブラウザを利用する

インターネットを利用した生活情報やテレビ向けの双方向情報提供サービスを見ることができます。

1 アクトビラ [ボタン] **を押す**

<画面例>

● ブラウザの詳細操作は、○○ページを参照ください。

各種の設定を行う

1 サブメニュー Ⓢ **を押す**

→サブメニューが表示されます。

2 黄 [ボタン] **を押す**

● 以降の操作は、本取扱説明書の各設定に対応したページをご覧ください。

データ放送を見る

お住まいの地域の天気予報やテレビ放送やラジオ放送に連動した情報を閲覧したり、電話回線を使用して視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向(インタラクティブ)サービスを利用することができます。

1 データ ⓓ **を押す**

<画面イメージ>

2 **▼▲で見たい項目を選び、(決定) を押す**

● 以降の操作は、○○ページを参照ください。

VODをご利用のとき

1 **上記の操作一覧画面のとき**
▼で「ビデオ・オン・デマンド」を選び、
(決定) を押す

VODを設定していないときは、表示されません。

ビエラのリモコンで本機を操作する

テレビ(ビエラ)リモコンの詳細はテレビの取扱説明書をご覧ください。

＜ビエラのリモコン(例:TH-32LX80)＞

録画・再生

録画予約する

1 番組表 を押す

2 番組表から▼▲◀▶で録画したい番組を選び、決定 を押す

例:選んでいる番組が黄色になる

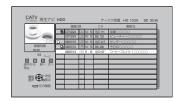
●予約録画についての詳細(☞10ページ)

再生する

1 サブメニュー S を押す

→サブメニューが表示されます。

2 赤 を押す

→再生ナビ画面が表示されます。(☞14ページ)

3 ▼▲で番組を選び、決定 を押す

→選んだ番組の再生が始まります。

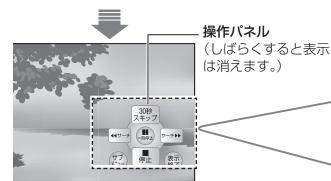
●再生中の操作は(☞下記)

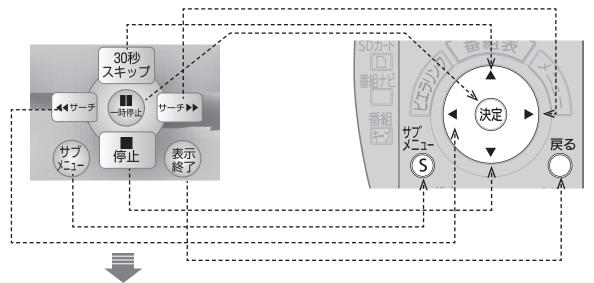
●録画番組の消去や番組名変更について(☞○○ページ)

再生中の操作(一時停止やサーチなど)

再生中に、サブメニュー S を押す

→操作パネルが表示されます。

操作パネル
(しばらくすると表示は消えます。)

操作パネルを表示中に、操作パネルに応じたリモコンのボタンを押してください（操作内容の詳細は下記の表を参照ください。）
操作パネルのボタンは、リモコンのボタン位置に対応しています。

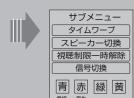
操作パネルが消えたときは、再度、サブメニュー(S) を押してください。

一時停止やサーチなどのボタンを押すと操作パネルの表示が変ります。

操作内容	操作ボタン	
通常の再生に戻す	(決定) または (▲)	一時停止中、早送り中、早戻し中、スロー再生中から通常の再生画面に戻します。
一時停止	(決定)	番組の再生を一時停止します。
停止	(▼)	番組の再生を停止します。
早送り (サーチ▶▶)	(▶)	押すごとに、速度が速くなります。(5段階)
早戻し (◀◀サーチ)	(◀)	押すごとに、速度が速くなります。(5段階)
スロー再生	一時停止中に (◀) (▶)	押すごとに、速度が速くなります。(5段階)
30秒先へスキップ再生	(▲)	1回押すごとに、約30秒飛び越して再生します。
30秒逆へスキップ再生	(▲) 長押し	約30秒戻って再生します。

■操作パネルを消す

戻る ○ **を押す**

■サブメニューを表示する

サブメニュー (S) **を押す**

サブメニュー表示中にできるカラーボタンの操作
（録画した機器により操作内容が異なります。）

カラーボタン（再生中にサブメニュー表示のとき）	録画機器	
	HDD※/AVHDD	D-VHS
青	番組内容を表示する	番組内容を表示する
赤	再生ナビ画面を表示する	—
黄	—	機器操作を表示する

※HDD：本体に内蔵のハードディスクのこと

アイコン一覧

●本機はアイコン（機能表示のシンボルマーク）によって、表示画面の情報をお知らせします。
●放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組内容画面

アイコン	内容
テレビ	テレビ放送（映像＋音声）の番組。
データ	データ放送の番組。
＋d テレビ	番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。
＋d ラジオ	ラジオ放送番組で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。
●●● 信号	映像や音声、データのいずれかを信号切り換えができる番組。
モノラル	モノラル音声の番組。
ステレオ	ステレオ放送の番組。
デジタル XCOPY	デジタルコピーガードが、かかっている番組。（デジタルで録画できません）
アナログ XCOPY	アナログコピーガードが、かかっている番組。（アナログで録画できません）
デジタル 1COPY	1 回のみデジタルコピーが可能な番組。（録画後、ダビングできません）
制限 COPY	9 回のコピーと 1 回のムーブが可能な番組 ・HDD 再生中に番組内容ボタンを押したときに表示されます。 ・10 回目がムーブとなり、本機に保存された番組は削除されます。
ラジオ	ラジオ放送の番組。
d テレビ	番組とは別のデータ放送を行っている番組。
d ラジオ	ラジオ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組。
16:9 1080i	番組の映像信号情報。 上：画面の横縦比（16：9、4：3） 下：信号方式（1080i、720p、480p、480i）
主＋副	二重音声信号で、「主＋副」音声の番組。
サラウンド	5.1ch などのサラウンド放送の番組。
有料	有料のデータを含む番組。 （ペイ・パー・ビュー番組） CATV 放送では表示されません。
マルチビュー	マルチビュー放送の番組。
字幕	番組の中に字幕（日本語／英語）の情報が含まれている番組。
20 才～	視聴年齢制限がある番組。 （表示される年齢は 4 ～ 20 才まであります）
アナログ X出力	アナログ（ビデオ出力、D 端子映像出力）出力していない番組。

お知らせ

●「デジタル 1COPY」のアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングができない場合があります。

予約一覧画面

見るだけ予約した番組。

放送開始時間を変更して予約される番組。

録画 AVHDD　録画 D-VHS　録画 HDR　録画 Ir　録画 --　録画 HDD　録画 Ir+HDD　録画 --+HDD
録画予約した番組。（下：録画機器、方式）

探して毎回★　探して毎回予約で予約した番組。

次回未定　探して毎回予約で次回の放送がまだ見つかっていないとき。

検索中　時間変更追従を実行中。（時間確認中）

済取消　お客様の操作や録画機器の状態により録画が取り消されたときに表示。

月~土　月~金　毎日　毎週　毎週、毎日、曜日指定での予約。

済おしらせ　予約実行の途中中断、時間の変更、指定の信号で録画できない、録画機器が正しく動作していない場合。

重複　予約時間が重なっている予約。

PPV　有料のデータを含む番組。（ペイ・パー・ビュー番組）

済　予約時間が終了した予約。

リレー　番組追従でリレーが実行されたリレー先の予約。

実行中　現在、実行中の予約。

番組ジャンル

●番組をジャンル別に検索するときに選ぶ。（☞ ○○ページ）

映画

音楽

ニュース・報道

劇場・公演

ドラマ

バラエティ

アニメ・漫画

趣味・教育

スポーツ

情報・ワイドショー

ドキュメンタリー・教養

福祉

●別に、ジャンル名をイラスト化して表示しているアイコンがあります。

その他の画面

メール一覧画面で、お客様がまだ読まれていないメール。（未読メール）

メール一覧画面で、お客様が既に読まれたメール。（既読メール）

番組表で予約された番組
- 青色：見るだけ予約
- 赤色：録画予約
- 紫色：探して毎回予約

おすすめアイコン